

戦争の善悪の区別がつかない首相に戦争法案提出の資格なし

党首討論で志位委員長が追及
“「ポツダム宣言」
読んでいない”
と首相

「戦争の善悪の区別がつかない首相に、日本を『海外で戦争する国』につくりかえる戦争法案を出す資格はない」。日本共産党の志位和夫委員長は20日の党首討論で、日本が過去に行った戦争に対する安倍晋三首相の認識を問いただし、戦争法案撤回を迫りました。

△ △ △

志位委員長が党首討論にのぞんだのは11年ぶり。一連の国政選挙での躍進を受け、実現しました。

志位氏は、戦後70年の節目の年にあたって日本が過去の戦争にどういふ基本姿勢をとるか重大問題になっていると提起し、首相に「過去の日本の戦争は『間違った戦争』だ」という認識はありますか」と端的に問いました。

安倍首相は、村山富市首相談話（1995年）など「節目節目にだされている政府の談話全体として受け継いでいく」とのべるだけで、善悪の判断を正面から答えません。

そこで志位氏は、日本が1945年8月に受諾し、戦後日本の始まりとなった「ポツダム宣言」に言及しました。同宣言は、日本の戦争に対する認識を二つ

の項目で明らかにしています。一つは、日本の戦争を「世界征服」のための戦争だったと明瞭に規定した第6項。もう一つは、日本の戦争を「侵略」と規定し、「暴力と強欲」で奪った地域の返還を求めた「カイロ宣言」の履行を記した第8項です。

志位氏は「ポツダム宣言の（間違った戦争という）この認識を認めないのか」と問いました。

首相は「私はまだ、その部分をつまびらかに読んでいない。論評は差し控えた」と答え、戦争の善悪をかたくなに口にしなばかりか、戦後日本の原点となった「ポツダム宣言」すら読んでいないという首相の資格に関わる重大な事実が明らかになりました。

志位氏は『侵略戦争』はおろか、『間違った戦争』だともお認めにならない」と指摘したうえで、「いま進めようとしている集団的自衛権の行使とは、日本に対する武力攻撃がなくても、米国が、世界のどこであれ、戦争に乗り出したさいに、その戦争に自衛隊を参戦させるものです。しかし、米国の戦争の善悪の判断が総理にできますか。日本の戦争の善悪の判断もできない総理に、米国の戦争の善悪の判断ができるはずがない」と述べ、戦争法案の撤回を求めました。

ポツダム宣言 第2次世界大戦末期の1945年7月26日、米・英・中が、対日戦の終結、日本の降伏の条件を定めて、ドイツのポツダムで発した宣言。ソ連も対日参戦にあたってこれに加わりました。日本軍の無条件降伏と日本の民主化・非軍事化を要求しました。日本は8月14日、天皇出席のもとで開かれた御前会議で宣言の受諾を決定しました。

2015年5月21日(木)

NP T会議 文書採択 核兵器廃絶の 世論は高まる

【ニューヨーク＝島田峰隆】国連本部で開かれていた核不拡散条約（NP T）再検討会議は最終日の22日、全体総会でフェルキ議長が示した最終文書案の採決を行いました。米、英、カナダが反対しました。最終文書案の採決は全会一致が原則のため、同文書案を採決できずに会議は閉幕しました。

広島・長崎への原爆投下から70年に開かれた再検討会議では、最終文書案が当初、核兵器禁止条約に初めて言及するなど、これまでにない変化がありました。

禁止条約への言及は核保有国の抵抗で削られたものの、核兵器廃絶を求める国際世論の高まりとともに、それに核保有国が追い詰められていることを改めて示しました。

最終日、不採択となったことを受けての討論でも、「市民社会を含めて核兵器の非人道性の議論へ強い支持があり、再検討会議の議論の基調を大きく変えた。これが新しい現実だ」（アイルランド）といった指摘のほか、「今回の会議で行われた努力がここで終わるものではない」（東南アジア諸国連合（ASEAN）を代表したミャンマー）、「国際法を守ろうとする動きを止められる勢力はいない」（コスタリカ）など多くの国が核兵器廃絶へ新たな決意を語りました。

最終文書案は、中東の非核地帯化を目指す国際会議を2016年3月1日まで召集するよう国連事務総長に委ねると明記。米英とカナダはこれを理由に反対しました。

2015年5月24日(日)

マイナンバー制度 池内議員 国試算根拠なし

日本共産党の池内さおり議員は15日の衆院内閣委員会で、共通番号（マイナンバー）制について、国が試算した「費用対効果」は非現実的な仮定に基づく「絵空事だ」と追及しました。内閣府は「あくまで仮定だ」として試算に根拠がないことを認めました。

同制度の費用対効果については、2013年の法改定のさいに付帯決議で示すことが求められていましたが、甘利明・内閣府特命担当相は14年6月によく、年約2400億円の増収が見込まれると公表しました。

池内氏の質問に内閣府の向井治紀内閣官房審議官は、同制度の導入で税務職員1980人を徴収に回せるので、1人あたりの徴収実績額1・23億円を掛けて試算したものだ」と説明し、「あくまで仮定だ」と述べました。

池内氏は「職員を増やせば増収になるという仮定が非現実的だ。制度に係る職員を増やせばいい話だ」と批判し、リーマン・ショックや東日本大震災、消費税増税によって「払いたくても払えない草の根の実態を無視している」と強調。

「いまだにまともな費用対効果の分析をさせないのは、巨額の投資に見合う便益がないことを示すものだ」と批判しました。

2015年5月18日(月)

2015, 05, 26 NO, 711

日本共産党

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
池田 としお Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

東幼稚園

親子運動会

先日、東幼稚園創立五〇周年記念おやこ運動会に参加しました。年少九人、年中八人、年長一人のこじんまりとした幼稚園です。

はしる親子リレー」「サツカーでシュート!」「それいけアンパンマン」と親子の協議が続くと、お父さんやお母さんに身を任せて、泣いてた園児も笑顔いっぱい。樽太鼓やパラバルーンも立派にやり遂げ、年長さんは一入づつ競技進行の役割も頑張ってくれました。

最初の種目「よーいどん!」の最初の年少さんが、スタートせず泣き出す始末。入園して二か月弱ではこんなハプニングも。「ぐりとぐらのハッピーバースデー」では、年長さんが年少さんをリードして大きなバースデーケーキを完成。プレゼントの大きな箱を開けると、たくさんの風船が次々と大空へ高く高く舞い上がっていききました。「はしる

小さな幼稚園ですが、園児・先生・保護者の方々がみんなで作りに上げた運動会、お父さんの笑顔が印象的でした。私は、玉入れと借り人で少し参加させていたいただきました。田原本議会議員 吉田容工



議会運営委員会

6月議会の議会運営委員会が21日開かれました。6月議会は6月5日(金)に開かれる事になりました。

6月議会の議案は平成27年度一般会計補正予算、地方創生委員設置条例、乳幼児等医療助成条例の一部改正(小学校卒業まで医療費の無料化)、子ども子育て会議の設置条例の一部改正(部会の設置)、地域包括ケア推進会議設置条例の制定、地方創生委員会等の委員報酬、町職員の定数条例の一部改正、一般会計・公共下水道・水道会計の繰越明許費の報告等となつていきます。

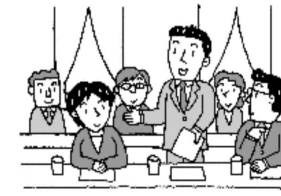
一般質問については6議員から(国民健康保険について、後期高齢者医療、小学校の空調設備の設置、公共施設LED化、水道会計の繰越明許費の報告等)となつていきます。

の耐震化、太子道の集いの震度について、三宅町将来の姿について、町づくりについて、県・市町村の社協について、商工会の振興について)提出されています。

意見書については、国民的合意のない方向へ進む安倍内閣に反省を求め意見書、農協改革など「農業改革」に関する意見書、TPP交渉に関する意見書、ウイルス性肝炎患者に對する医療費助成の拡充を求める意見書、年金積立の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書が提出されています。

議会運営委員会で議会の在り方などについても議論されました。

三宅町議会議員 池田年夫



ご意見、お聞かせ下さい。

五月も今週で終わりますね。過ごしやすい季節も終わりを告げ、これからは一気に暑くなつて行くくんでしようね。これも、四季の有る国の宿命ですね。

さて、週明けには六月議会の議会運営委員会が開かれ議会日程も固まつて来ます。正式には議会の開会日に決まりますが、今の所、八日に開会し、その週で仕舞うか、翌週の前半に仕舞うかの見通しです。一般質問は八日の開会日の冒頭に予定されていきますので、当日、都合の許せる皆さんはよろしければ傍聴にお越しください。

それから、駅前周辺の整備に関して一回目の特別委員会が週明けに開か

れます。二十八年度から五カ年計画で進める整備に関して、これからの三半期で議論が詰められます。これまでも、この『だより』や『川西民報』等を通じて幾度かお知らせしていますように、現時点での計画は、駅の南北踏切の拡幅、駅の西側のひろばの整備とそこへの動線確保のため、駅の西側で南北に抜ける道路の設置、それから、駅舎その物を橋上化して、東西両方向から駅への入場を可能にして行く内容が示されています。

総額はざつと三十億(半分は国庫補助)です。着工の時間も迫つて来ている事からも、忌憚なくご意見をお聞かせ下さい。

川西町議会議員 芝 和也



何とかしようよ ゴミの山

十月から不燃ごみ、粗大ごみの有料化が実施される事について、

「有料化撤回を求める請願」の署名運動も巻き起こっています。子育て中の若い母親からは「生活が厳しいのに、これ以上の値上げは本当に辛い」との声が聞かれます。

有料化されると経済面だけでなく、心配されるのがゴミの不法投棄の問題です。自分の町を汚したくないと心情的に誰しもあると思います。本町にはそんなモラルの低い方はいないと信じたいものです。

しかし、法貴寺の溜どかな田園が広がる溜池の近くに粗大ゴミの山があります。これは外部からの持ち込み

の可能性もあります。歴史ある田原本、農業の町田原本にこんな風景があることは本場に恥ずかしいと思います。

そして、近くに農地を持つておられる方は少なからず何らかの被害が及ぶのではないかと心配します。私はこの現場の写真を撮り、役場の方に見て頂くと「道路、公園は管理しているが、個人の所有地はどうも出来ない」との返答でした。

しかし残念ながらごみは減る事はなく、増えていくばかりです。行政として知恵を絞り、対策を打って解決すべきではないでしょうか。

田原本議会議員 森良子

